

2024年3月11日

各位

第一工業製薬株式会社

油脂工業会館主催の油脂産業論文で2年連続「優秀賞」を受賞！

— クリケットオイルとアブラヤシ廃材の組み合わせによる 超環境親和型ハイブリッドシステムの提案 —

第一工業製薬（本社：京都市南区、代表取締役社長：山路直貴）は、一般財団法人油脂工業会館が主催する令和5年度油脂産業論文で「優秀賞」を受賞しました。優秀賞の受賞は2年連続となります。

ココロギを用いた油脂生産と、パーム椰子房の残渣物であるパーム空果房の活用方法の同時提案について、「着眼点が高く、具体的な使用方法や定量的な記載もあり、実現の可能性を感じる」と高い評価をいただきました。当社はこれからも環境問題と日本のさらなる経済成長への貢献を模索してまいります。

➤受賞論文タイトル

油脂産業における脱炭素社会への貢献「クリケットオイルとアブラヤシ廃材の組み合わせによる超環境親和型ハイブリッドシステムの提案」

➤受賞者

巽 康平 研究員

（所属：研究本部研究カンパニー一部）

➤受賞論文の概要

飼育が容易で成長も早いココロギから搾油したオイルとトウモロコシから抽出したポリ乳酸を反応させ、多価アルコールを製造し、アブラヤシ廃材から製造した木製パレットで輸送を行うという超環境親和型ハイブリッドシステムを提案。システム活用により得られる効果（CO₂排出量の削減、食糧廃棄問題への貢献など）を検証し、その有効性を論じています。



2月21日 経団連会館にて

論文掲載のリンク（油脂工業会館）

<https://www.yushikaikan.or.jp/content/files/20240221%20Sanron%20Yuusyuu-2.pdf>

以上

【本リリースについてのお問い合わせ先】

第一工業製薬株式会社 戦略統括部 広報 IR 部

TEL. 075-323-5951 E-mail: d-kouhou@dks-web.co.jp

〒601-8391 京都市南区吉祥院大河原町5